

主要事業マネジメントシート

部局名 健康医療部

| | | | | | | | | | | | |
|------------|--|----------------|---|--------------|----------------------------|--|-----------|------------|--|----------------|--|
| 事業名 | 麻薬等取締・乱用防止対策事業費(政策的経費)(「あいりん地域を中心とする環境整備5か年計画」関連事業) / 担当室課 健康医療部薬務課 | | | | | | | | | | |
| 予算額 | H24 H25 | 千円() 千円() | 千円() 千円() | H26 H27要求 | 7,218 千円() 5,150 千円() | 7,218 千円() 5,150 千円() | 実績 | H24 H25 | 千円() 千円() | 千円() 千円() | |
| 事業の優先性 | <input checked="" type="checkbox"/> 重点課題【知事重点分野】 (項目名:) <input type="checkbox"/> 成長戦略 (項目名:) <input type="checkbox"/> その他 (項目名:) | | | | | <input type="checkbox"/> 人口減少関係 (項目名:) <input type="checkbox"/> 新・地震防災アクションプラン (項目名:) | | | | | |
| 事業選択 | 役割分担 | 行政としての役割 | <input checked="" type="checkbox"/> 府の役割 <input type="checkbox"/> 国の役割 <input type="checkbox"/> 市町村の役割 (理由) 地域、職場、学校など、府域全域にわたって薬物乱用防止の啓発を行うことは、広域自治体としての府の責務であるため。 | | | | 民間との役割分担 | | <input checked="" type="checkbox"/> 民間では実施不可(行政がすべき役割) <input type="checkbox"/> 民間で実施するためのインセンティブとして実施 <input type="checkbox"/> その他 (理由) 薬物乱用を防止する教育や啓発の強化など薬物乱用の未然防止に向けた取組みは行政が実施すべきものであるため。 | | |
| | 事業手法 | 手法の妥当性 | 薬物対策には、取締り・依存症者等へのケアとあわせて、啓発の取組みが大きな柱の一つであり、府警・大阪市と連携して取り組む「あいりん地域を中心とする環境整備5か年計画」に位置付けている。計画1年目の平成26年度には、従来3年に1度の開催頻度で実施していた「薬物乱用防止大会」を、西成区民センターを会場として開催するものであり、それにより、あいりん地域での薬物対策の取組みが進んでいることを地域内外に強くアピールするものとして、手法は妥当。また、こうした取組みにより、府内全域での薬物乱用防止の啓発・機運醸成にもつなげるものである。また、ポスター等の啓発ツールについても、府内全域での掲出に加え、特にあいりん地域周辺で利用者の多い場所(駅・スーパー・宿泊施設など)への集中的な掲出により、地域内へのアピール、啓発効果が期待できるものであり妥当。 | | | | | | | | |
| | | 受益と負担 | <input type="checkbox"/> 受益者負担あり(内容・水準:) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求めない(理由:) <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担になじまない | | | | | | | | |
| | | 将来のリスク管理 | 将来にわたるリスクについては、単年度ごとの事業であるため問題なし。(5か年計画の2年目。啓発事業の性格に照らし、計画的で継続的な事業実施が効果的と考えられる) | | | | | | | | |
| | 事業間調整 | 庁内での連携 | 政策企画部企画室、健康医療部地域保健課、府こころの健康総合センター ※平成26年度から、府・府警・大阪市の関係課実務担当者レベルで「西成地域薬物対策チーム」を立ち上げ、連携の強化・充実を図っている | | | | | | | | |
| 他事業との整合性等 | | 他事業との重複は特になし。 | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 目標・指標 | (事業目標) | 薬物乱用防止大会の開催や、ポスター等による啓発の実施により薬物乱用防止を訴え、薬物のない街づくりを推進していく。 | | | | | | -目標に達しなかった場合の改善方策 薬物乱用防止について府民の問題意識がより高まるよう、啓発手法等について府民の意見を取り入れ、府民と一体となった啓発活動の推進を図る。 | | |
| | | (指標) | ①薬物乱用防止大会 参加者数 300人 ②ポスター等掲出協力機関 10 | | | | | | | | |
| | | (実績) | | | | | | | | | |
| | (事業期間) | H ~ H | | | | | | | | | |
| コスト分析 | (指標) | | | | | | | | | | |
| | H24(フルコスト) | 千円 / (分析単位) | = | 千円 | | | (コスト分析結果) | | | | |
| H25(フルコスト) | 千円 / (分析単位) | = | 千円 | | | | | | | | |
| 特記事項 | <事業優先性や事業選択の判断に影響を与えるような事情が新たに発生した場合に記載> ①薬物乱用防止大阪大会の開催: 企画運営を委託する事業者を決定し、現在実施に向けて内容を調整中。(開催日: 平成26年11月23日(日) 開催場所: 西成区民センター) ②ポスター等の掲出: デザイン印刷を委託する事業者を決定し、印刷準備中。(府内駅、スーパー等に年内に配布。) | | | | | | | | | | |